

2020年12月11日

## 横浜ゴム従業員による「YOKOHAMA まごころ基金」が 北海道旭川市に医療用マスク 1,000 枚と消毒液 100 本を寄付

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔み申し上げますとともに、罹患された皆様の早期の回復と一日も早い感染の収束を心よりお祈り申し上げます。また、医療現場をはじめ、治療や感染拡大防止の最前線でご尽力されている皆さまに心より感謝と敬意を表します。

横浜ゴム（株）の従業員による社会貢献基金「YOKOHAMA まごころ基金」は、北海道旭川市へウイルスを含んだ飛沫による感染を防ぐことのできる医療用マスク 1,000 枚とアルコール消毒液 100 本を寄付しました。横浜ゴムは、2015 年 12 月に旭川市内にタイヤテストコース「北海道タイヤテストセンター」を開業し、冬用タイヤをはじめとしたタイヤ試験を行っています。今回、新型コロナウイルス感染症が急速に拡大しつつある旭川市に対して、少しでも支援させていただきたいとの思いから寄付を決定しました。

「YOKOHAMA まごころ基金」は、寄付を希望する従業員が会員となり給与から毎月 1 口 100 円を天引きし積み立て、集まった資金を環境保全や人権擁護などに取り組む NPO、NGO などへの資金援助や重大な災害等への義援金として拠出することを目的に 2016 年 5 月に設立されました。

横浜ゴムは中期経営計画「グランドデザイン 2020（GD2020）」において各事業の成長戦略を通じた経営基盤の強化を掲げています。CSR 活動では「未来への思いやり」をスローガンに「地球環境」「地域社会」「取引先」など 6 つのステークホルダーごとに事業活動を通じた社会貢献を推進しています。今後も地域に根ざした社会貢献活動を積極的に進めてまいります。

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：岡

TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570